

株安の要因を解説

日中友好協会長 丹羽氏が講演 大信経済クラブ

大垣西濃信用金庫の「済クラブ」は24日、大垣取引先でつくる大信経済市のホテルで経済講演会を開いた。前駐中国



「日中関係と日本経済のこれから」をテーマに講演する丹羽宇一郎氏。大垣市万石、大垣フオーラムホテル

大使で日中友好協会長の丹羽宇一郎氏が「日中関係と日本経済のこれから」と題して講演した。

丹羽氏は現在の世界的株安は、中国経済の減速だけでなく中東の産油国の資産運用の動きや原油の供給過剰と価格暴落など複合的な要因によるものと解説。 「原油価格はまだ上がらないため、株安はしばらく続く」と見通した。

約30年間で中国経済は大きく成長する一方、日本はわずかな成長にとどまっていることから、世界に信頼されるものづくり教育の

必要性も強調した。

講演会には約250人が参加。同クラブと営業店の顧客でつくる大信会役員らの懇親会も、旧大垣信金と旧西濃信金の合併後初めて開かれた。